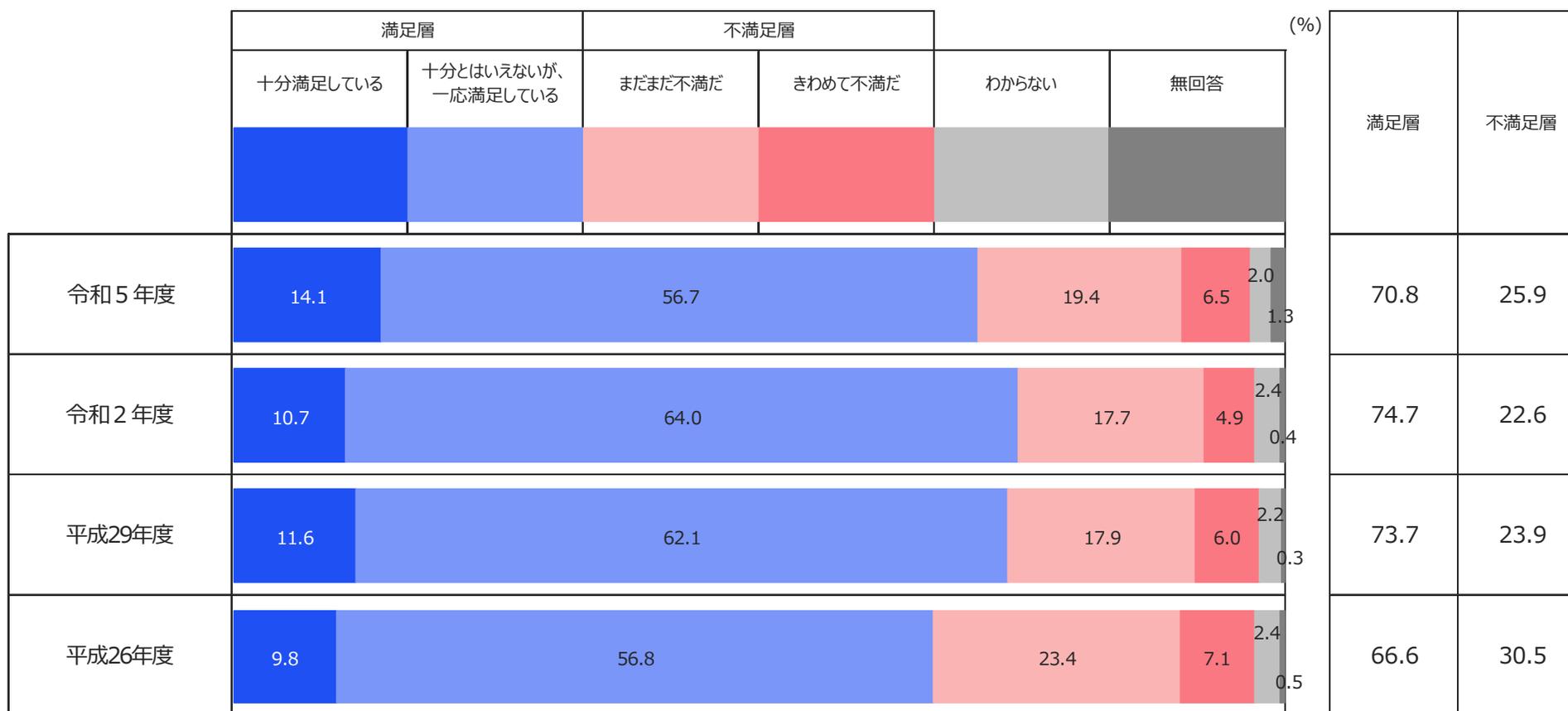


暮らし全般について

1 現在の暮らし向き

Q1 今のご自分の暮らし向きについて、あてはまるものを1つだけ選んでください。(SA)

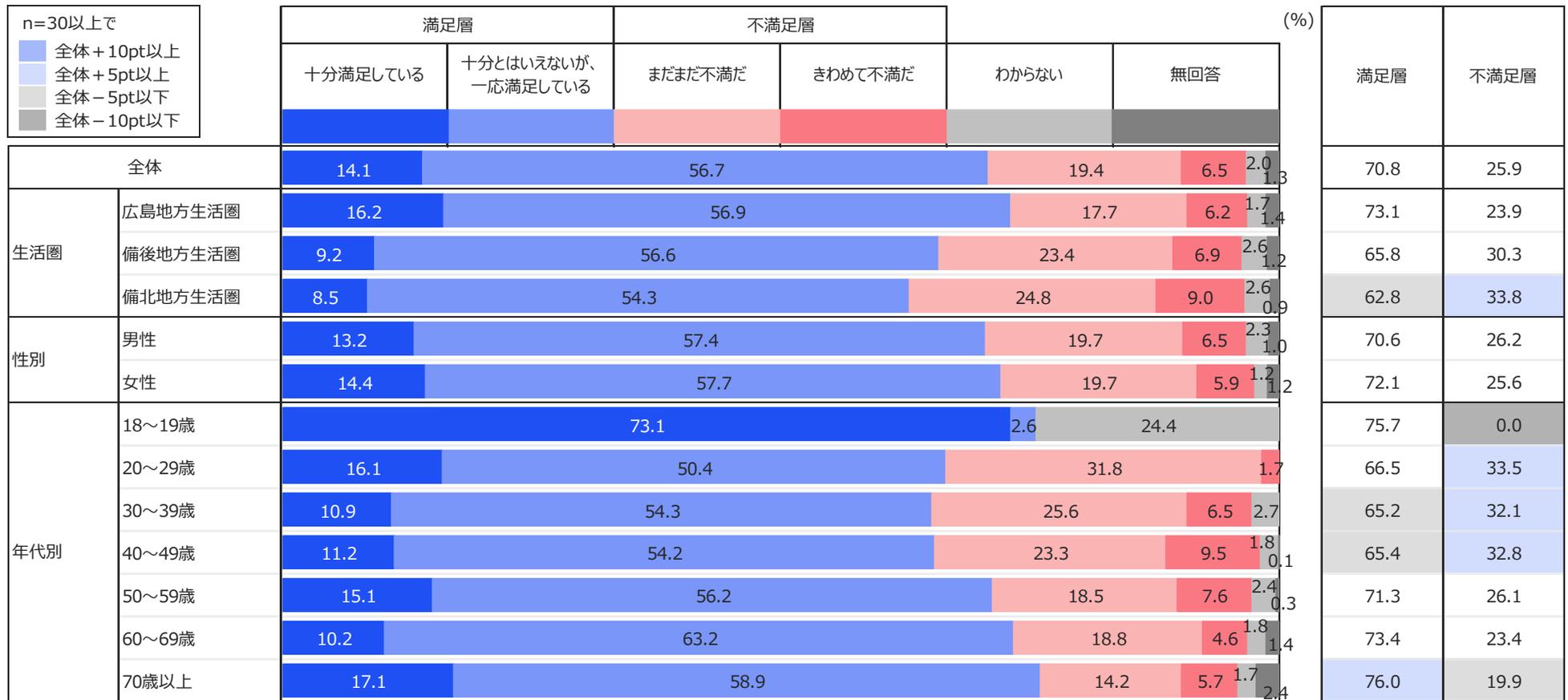
- 現在の暮らし向きについて、「満足層」（「十分満足している」+「十分とはいえないが、一応満足している」）の割合は70.8%。
- 過去の調査結果から概ね横ばいとなっている。



1 現在の暮らし向き～続き（属性別）

Q1 今のご自分の暮らし向きについて、あてはまるものを1つだけ選んでください。(SA)

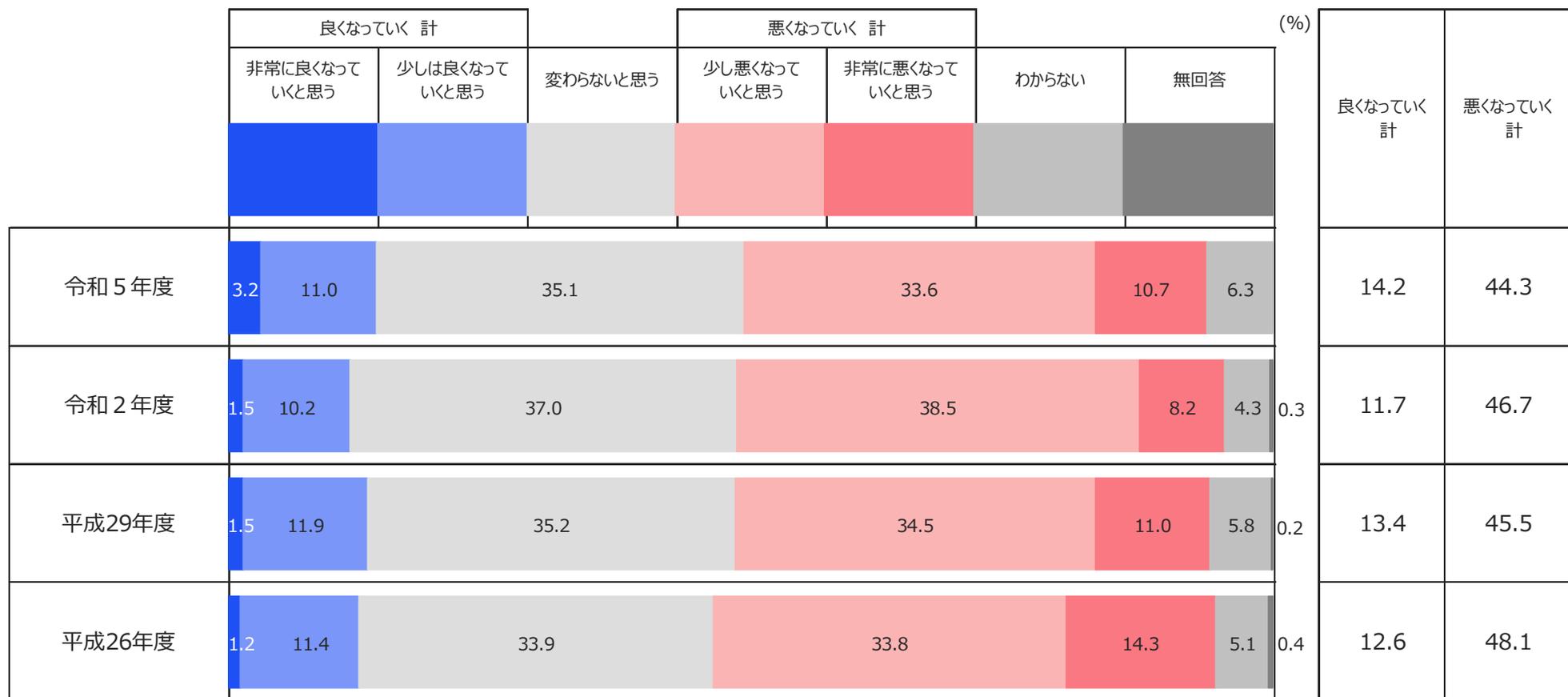
- 生活圏別に見ると、広島地方生活圏における「満足層」の割合が73.1%と他の生活圏と比べて高い。
- 性別に見ると、女性層で「満足層」の割合が72.1%と、男性層を1.5ポイント上回っている。
- 年代別に見ると、70歳以上で「満足層」の割合が76.0%とやや高い。



2 今後の暮らし向き

Q2 今後のご自分の暮らし向きについて、あてはまるものを1つだけ選んでください。(SA)

- 今後の暮らし向きについて、「良くなっていく計」（「非常に良くなっていくと思う」+「少しは良くなっていくと思う」）の割合は14.2%。
- 前回調査と比較すると、「良くなっていく計」の割合は概ね横ばいとなっている。



2 今後の暮らし向き～続き（属性別）

Q2 今後のご自分の暮らし向きについて、あてはまるものを1つだけ選んでください。(SA)

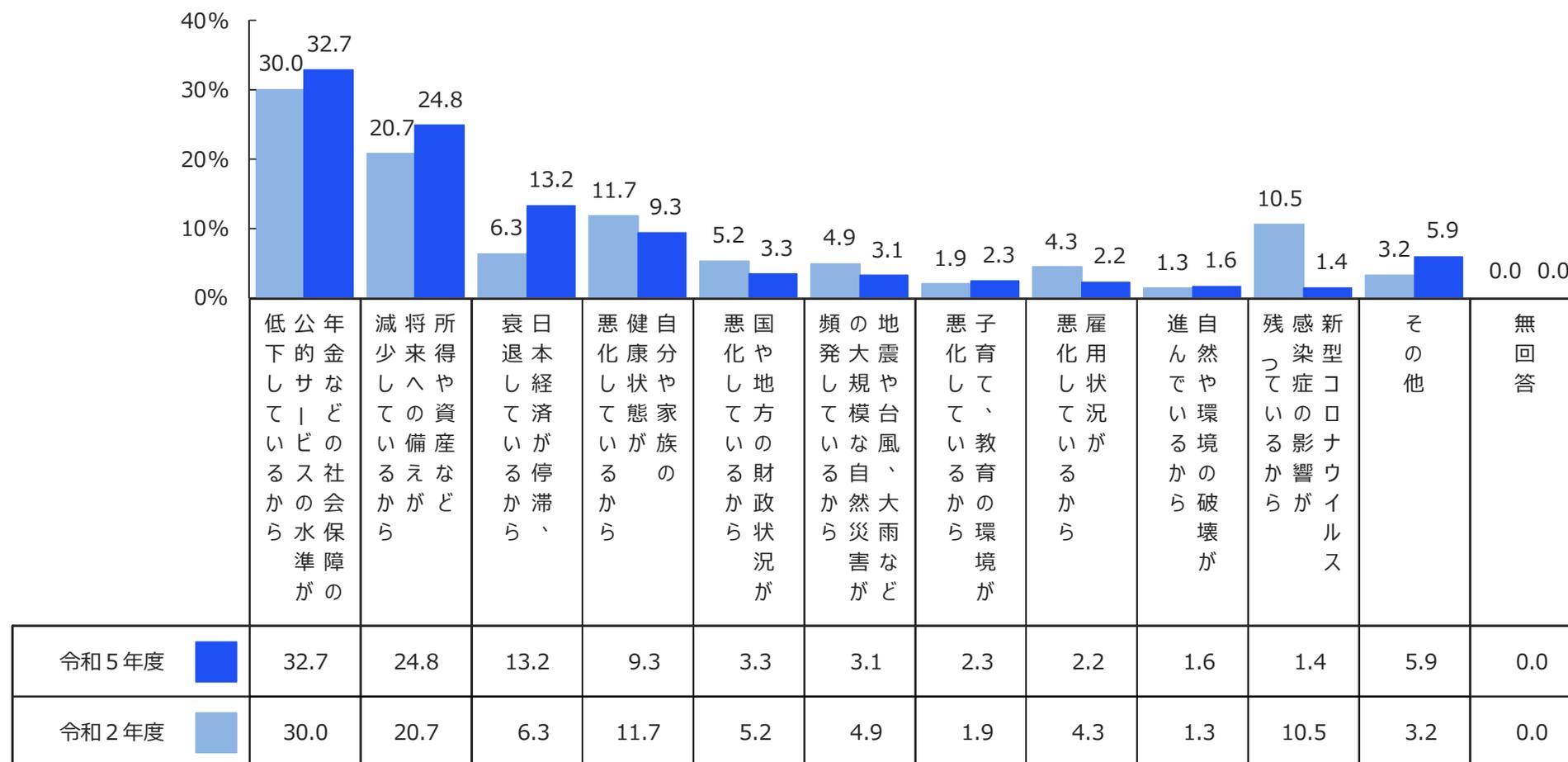
- 生活圏別に見ると、備北地方生活圏における「良くなっていく計」の割合が5.9%と他の生活圏と比べて低い。
- 性別に見ると、男性層で「良くなっていく計」の割合が14.8%と、女性層を2.4ポイント上回っている。
- 年代別に見ると、若年層ほど「良くなっていく計」の割合が高い。

n=30以上で		良くなっていく 計			悪くなっていく 計			(%)	
		非常に良くなっていくと思う	少しは良くなっていくと思う	変わらないと思う	少し悪くなっていくと思う	非常に悪くなっていくと思う	わからない		
全体		3.2	11.0	35.1	33.6	10.7	6.3	14.2	44.3
生活圏	広島地方生活圏	3.8	12.0	34.5	32.3	10.5	6.9	15.8	42.8
	備後地方生活圏	1.7	9.2	37.0	36.1	11.0	4.9	10.9	47.1
	備北地方生活圏	2.1	3.8	32.1	42.7	14.1	5.1	5.9	56.8
性別	男性	3.2	11.6	35.8	34.0	11.4	4.1	14.8	45.4
	女性	2.3	10.1	35.2	34.1	10.2	8.1	12.4	44.3
年代別	18～19歳	48.7		2.6	48.7		51.3	0.0	
	20～29歳	5.3	22.6	38.3	21.7	8.8	3.2	27.9	30.5
	30～39歳	5.7	19.3	34.7	23.4	8.2	8.6	25.0	31.6
	40～49歳	1.4	13.4	33.5	33.5	11.0	7.3	14.8	44.5
	50～59歳	3.0	11.2	32.0	35.7	10.7	7.4	14.2	46.4
	60～69歳	1.8	7.7	30.2	39.8	16.1	4.4	9.5	55.9
	70歳以上	1.8	7.0	42.5	34.6	8.4	5.8	8.8	43.0

3 今後の暮らしで不安なこと

Q3 前問で4,5の番号を選んだ方にお聞きます。そのように思ったのはなぜですか。もっともあてはまるものを1つだけ選んでください。(MA)

- 今後の暮らし向きで不安なことは、「年金などの社会保障の公的サービスの水準が低下しているから」の割合が32.7%で最も高い。
- 次いで、「所得や資産など将来への備えが減少しているから」（24.8%）、「日本経済が停滞、衰退しているから」（13.2%）となっている。
- 前回調査と比較すると、上位にあがる「年金などの社会保障の公的サービスの水準が低下しているから」、「所得や資産など将来への備えが減少しているから」、「日本経済が停滞、衰退しているから」が増加している。

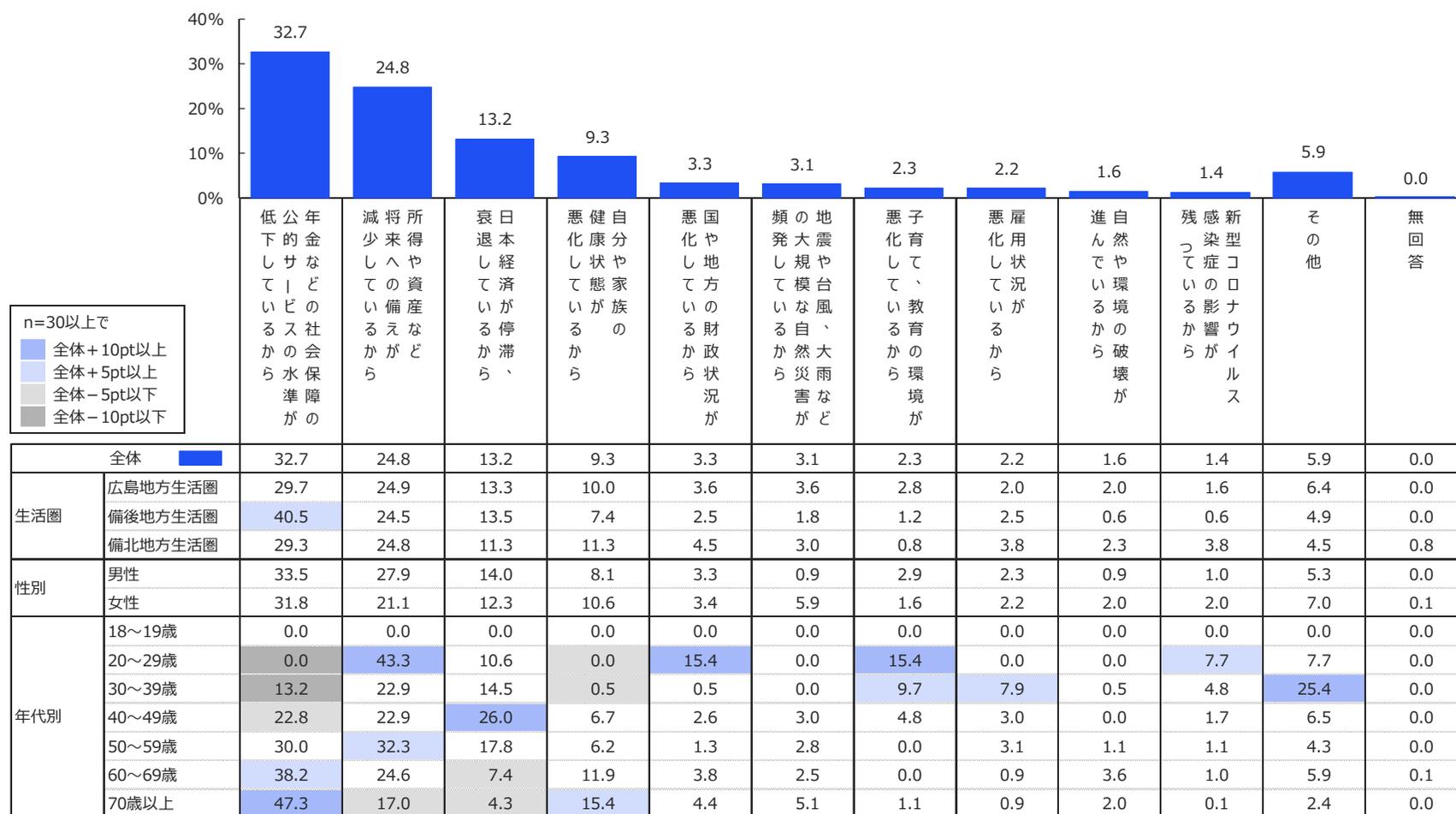


※全体の値を基準に降順並び替え

3 今後の暮らしで不安なこと～続き（属性別）

Q3 前問で4,5の番号を選んだ方にお聞きます。そのように思ったのはなぜですか。もっともあてはまるものを1つだけ選んでください。(MA)

- 生活圏別にみると、備後地方生活圏で「年金などの社会保障の公的サービスの水準が低下しているから」（40.5％）の割合が他の生活圏と比べて高い。
- 性別にみると、男性層で「所得や資産など将来への備えが減少しているから」の割合が女性層を6.8ポイント、女性層で「地震や台風、大雨などの大規模な自然災害が頻発しているから」の割合が男性層を5.0ポイントそれぞれ上回っている。
- 年代別にみると、高齢層ほど「年金などの社会保障の公的サービスの水準が低下しているから」の割合が高い。



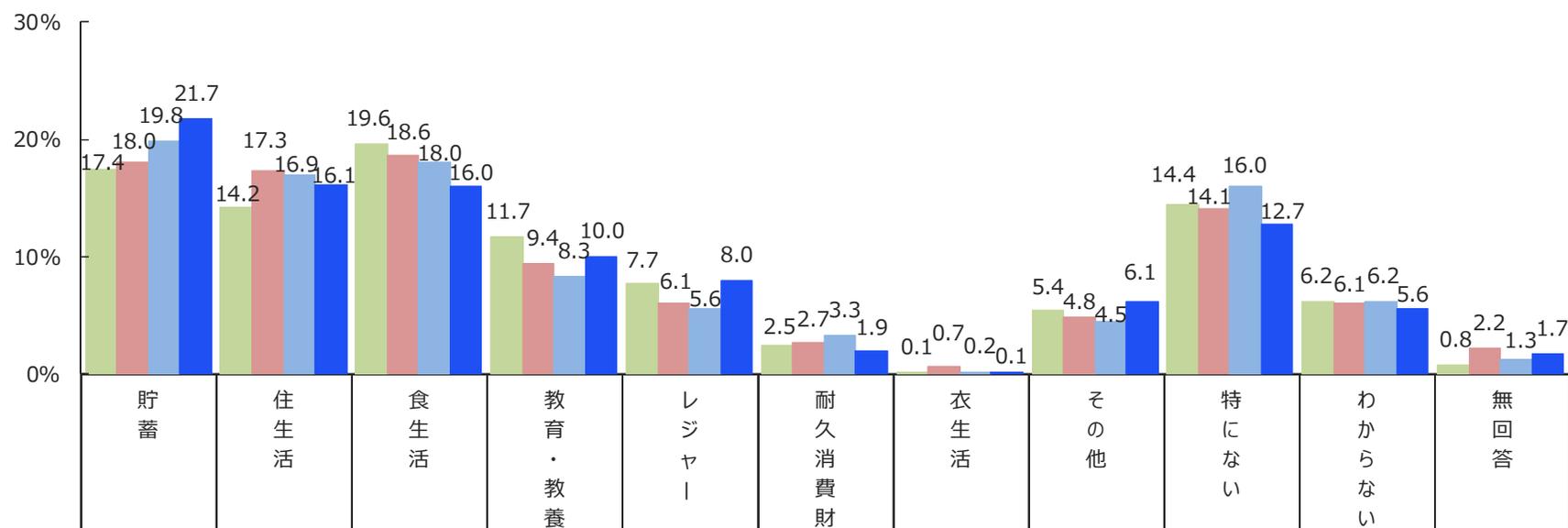
※n=30未満は参考値。

※全体の値を基準に降順並び替え

4 今後の暮らしの力点

Q4 あなたは、今後の暮らしの中で、どのような面に力を入れていきたいと思いますか。特に力を入れたいと思うものを1つだけ選んでください。(SA)

- 今後の暮らしの力点は、「貯蓄」の割合が21.7%で最も高い。次いで、「住生活」(16.1%)、「食生活」(16.0%)となっている。
- 「貯蓄」の割合は、平成26年度調査から上昇傾向がみられる。

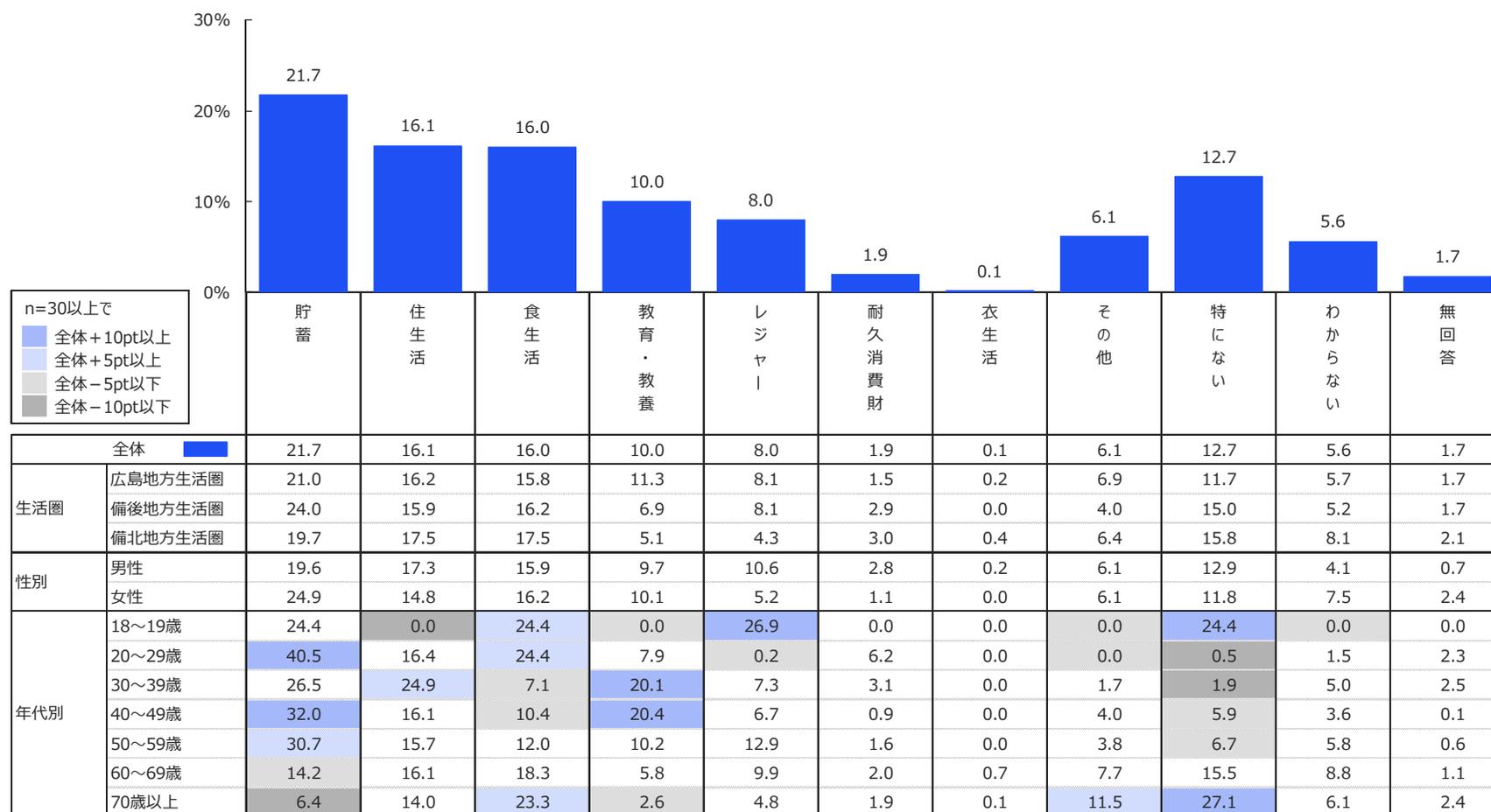


※全体の値を基準に降順並び替え

4 今後の暮らしの力点～続き（属性別）

Q4 あなたは、今後の暮らしの中で、どのような面に力を入れていきたいと思いますか。特に力を入れたいと思うものを1つだけ選んでください。(SA)

- 生活圏別にみると、すべての生活圏で「貯蓄」の割合が最も高い。
- 性別にみると、男性層で「レジャー」の割合が女性層を5.4ポイント、女性層で「貯蓄」の割合が男性層を5.3ポイントそれぞれ上回っている。
- 年代別にみると、20歳代と40歳代で「貯蓄」の割合が高い。また、「教育・教養」の割合は30歳～40歳代で20%以上となっている。

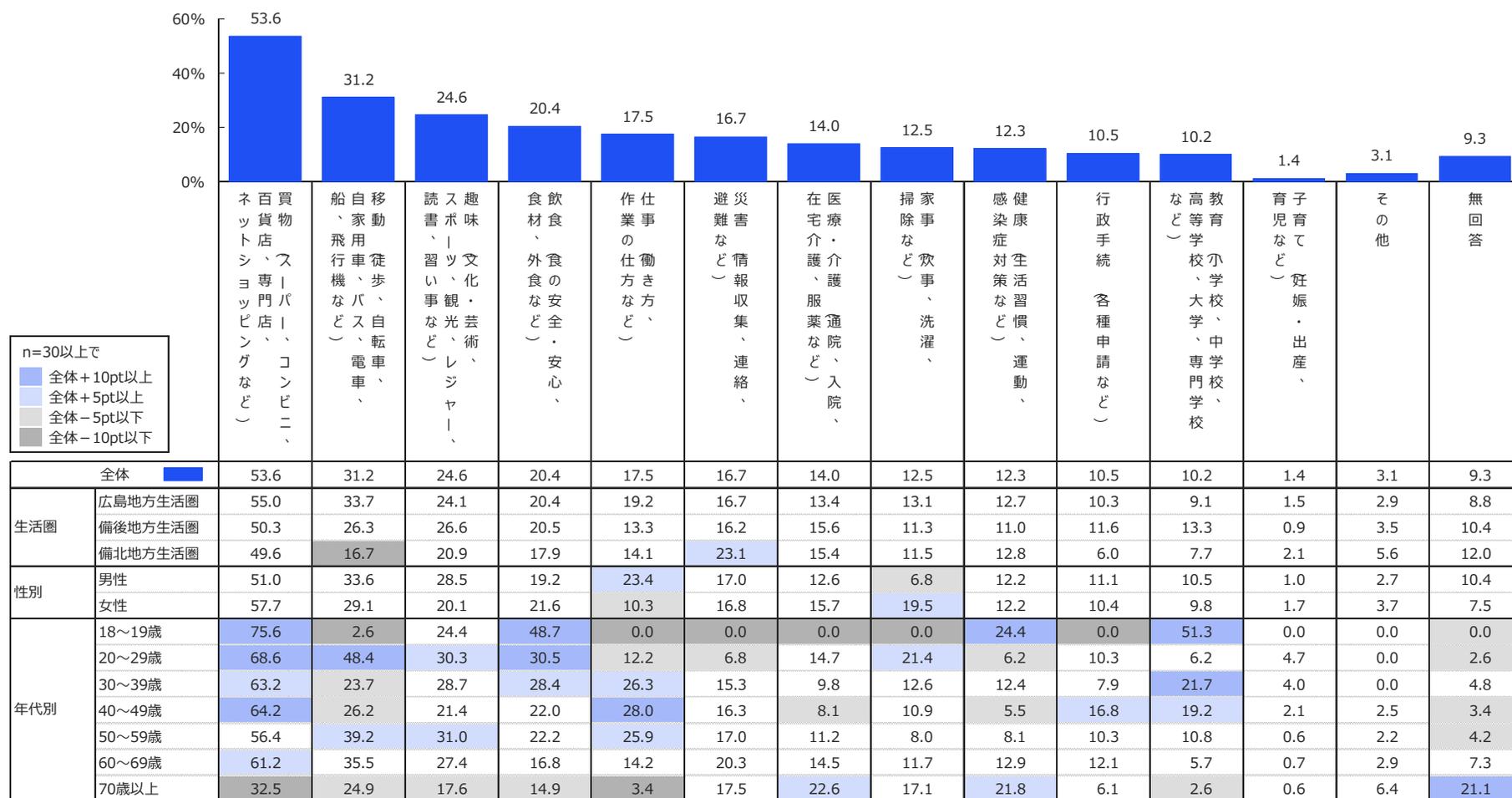


※全体の値を基準に降順並び替え

5 暮らしの中でのデジタル技術（デジタル技術で便利になった暮らしの場面）

Q5_1 あなたは、今の暮らしの中で、デジタル技術（AI、クラウド、IoT、スマートフォン、ロボット等）を活用して、実際に便利になった場面はありますか。あてはまるものを3つ以内で選んで番号を回答欄に記入してください。(MA)

- デジタル技術で実際に便利になった場面は、「買物」の割合が53.6%で最も高い。次いで、「移動」（31.2%）、「趣味」（24.6%）となっている。
- 生活圏別にみると、備北地方生活圏で「移動」（16.7%）の割合が他の生活圏と比べて低い。
- 性別にみると、男性層で「仕事」の割合が女性層を13.1ポイント、女性層で「家事」の割合が男性層を12.7ポイントそれぞれ上回っている。
- 年代別にみると、70歳以上で「買物」の割合が32.5%と低い。

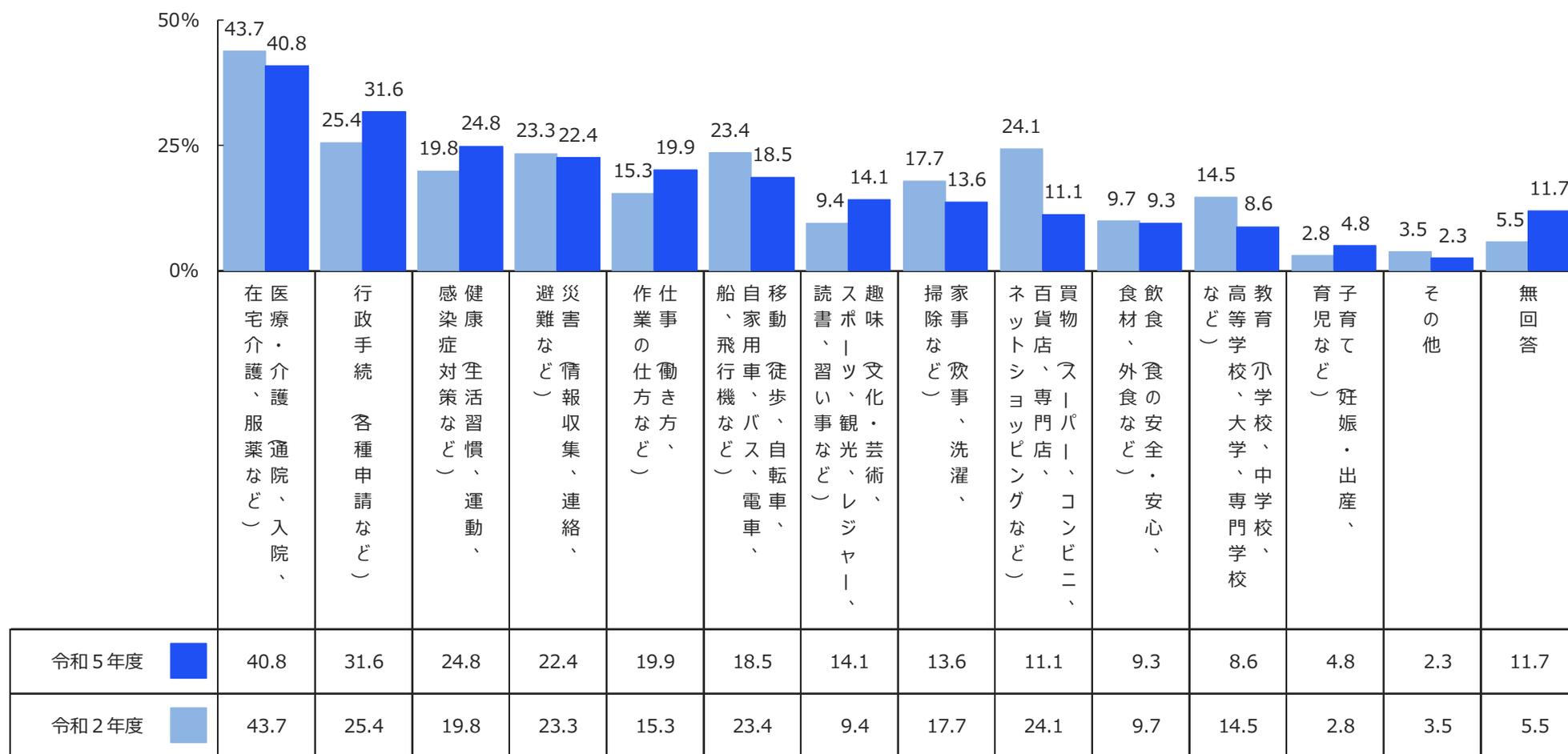


※全体の値を基準に降順並び替え

5 暮らしの中でのデジタル技術（デジタル技術で便利にしたい暮らしの場面）

Q5_2 あなたは、今の暮らしの中で、デジタル技術（AI、クラウド、IoT、スマートフォン、ロボット等）を活用して、便利にしたい場面はありますか。あてはまるものを3つ以内で選んで番号を回答欄に記入してください。(MA)

- デジタル技術で便利にしたい暮らしの場面は、「医療・介護」の割合が40.8%で最も高い。次いで、「行政手続」（31.6%）、「健康」（24.8%）、「災害」（22.4%）となっている。
- 前回調査と比較すると、「買物」の割合が13.0ポイント、「教育」の割合が5.9ポイント減少している。一方、「行政手続」の割合が6.2ポイント、「健康」の割合が5.0ポイント増加している。

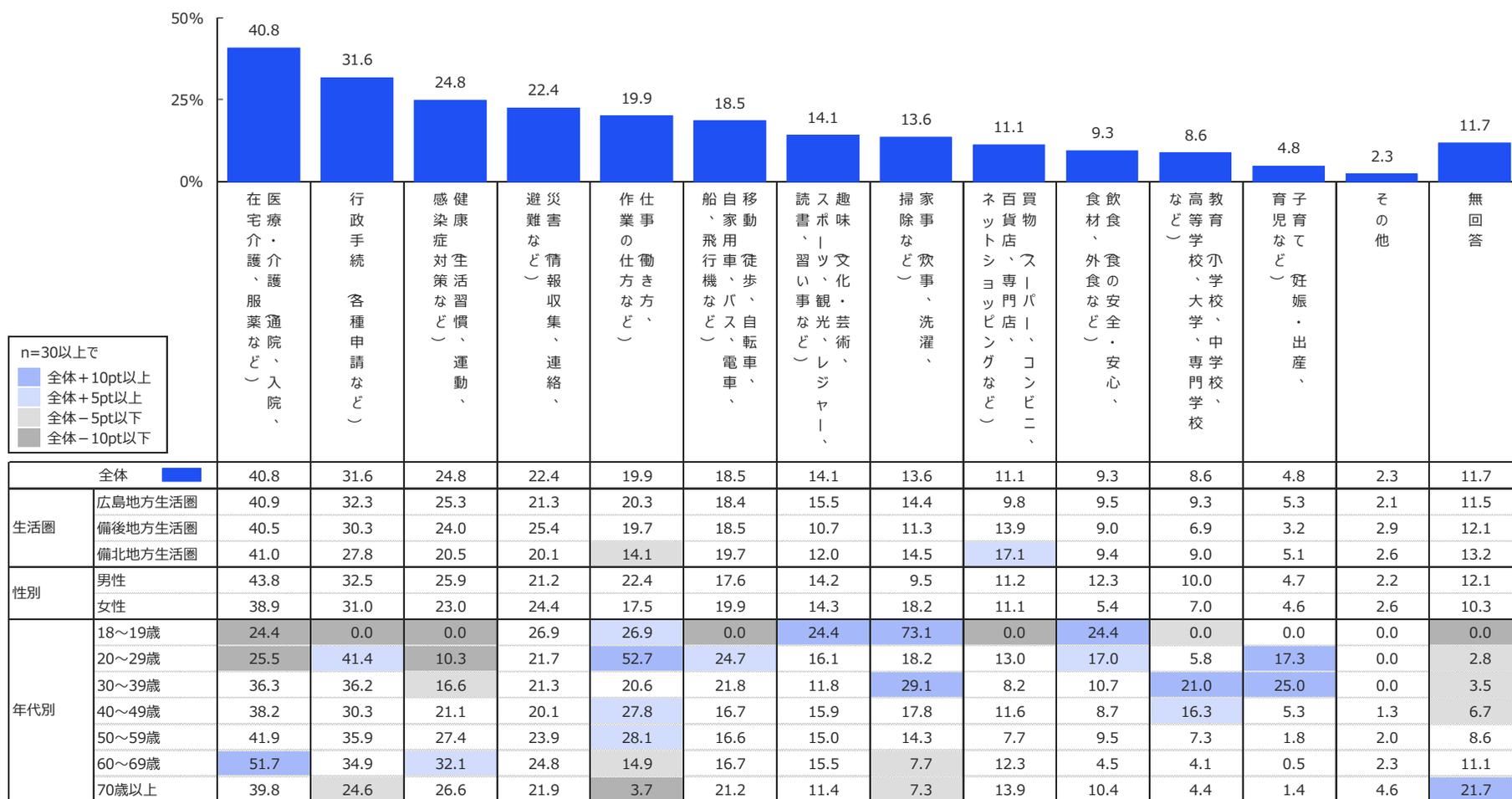


※全体の値を基準に降順並び替え

5 暮らしの中でのデジタル技術（デジタル技術で便利にしたい暮らしの場面）～続き（属性別）

Q5_2 あなたは、今の暮らしの中で、デジタル技術（AI、クラウド、IoT、スマートフォン、ロボット等）を活用して、便利にしたい場面はありますか。あてはまるものを3つ以内で選んで番号を回答欄に記入してください。(MA)

- 生活圏別にみると、すべての生活圏で「医療・介護」の割合が最も高い。
- 性別にみると、男性層で「飲食」の割合が女性層を6.9ポイント、女性層で「家事」の割合が男性層を8.7ポイントそれぞれ上回っている。
- 年代別では、60歳代で「医療・介護」の割合が51.7%と高い。



※全体の値を基準に降順並び替え